# 幸若かわら版

幸若舞の里づくり会
事務局　橋本守行
電話090-7746-8689

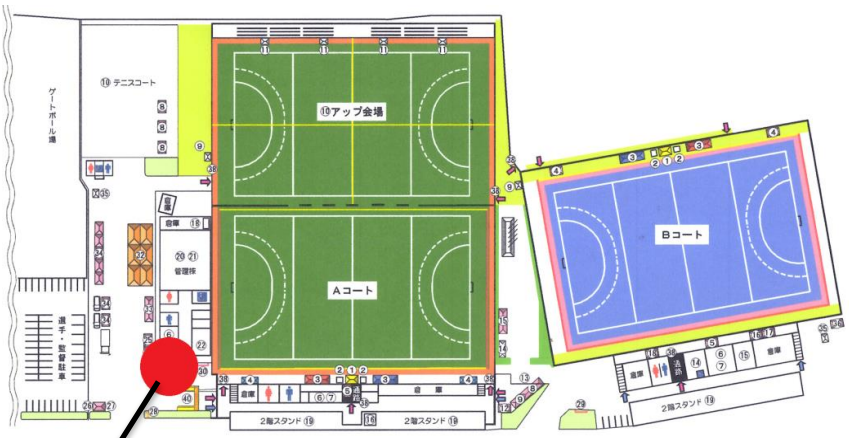
第　１４　号
平成３０年　９月１日

## 第73回福井国体ホッケー競技開催

# 会場で幸若舞をPRしよう！

いよいよ来る十月四日から八日までの五日間、町営朝日総合運動場などで、国体ホッケー競技が開催されます。期間中は、全国からのホッケー選手や関係者、応援の皆さんなどで、同会場周辺はたいへん賑うことが予想されます。

そこで、本会ではこの機会を利用して、越前町発祥の幸若舞を全国に少しでもＰＲすることを考えています。




ＰＲコーナー

当日、会場入口付近に越前町ＰＲコーナーが設置されます。そこで町観光連盟とともに、リーフレット等の配布を行います。語り部の会のみなさんをはじめ、今後相談させていただきますのでよろしくお願いいたします。何か楽しいアイデアについてもお寄せください。

平成29年愛媛国体ホッケー会場売店

平成29年愛媛国体ホッケー会場記念品

例会は隔月（偶数月）第2金曜日です

# 村上学芸員による語り部の会講習会開催

去る七月十三日夜、青少年ホーム研修室において、語り部の会の講習会が開催されました。今回は、会員のいっそうの実力向上を目ざそうと、織田文化歴史館の村上学芸員を講師に招いて行われました。

村上学芸員がパワーポインを利用して、参加した会員十名に、説明された主な内容。

一、朝日地区の歴史
　田中庄、糸生郷、織田庄
二、幸若舞の登場
　桃井直常、桃井直詮、肖像画、白山信仰
三、幸若舞とは
　曲舞、特徴、題材、舞の本
四、室町時代
　管見記、康富紀、晴富宿禰
五、戦国大名
　織田信長、幸若領、豊臣秀吉、朝倉孝景、毛利元就
六、江戸時代
　徳川家康、徳川幕臣、歴代将軍、最後の記録と終焉
七、現在に伝わる幸若舞
　大頭流幸若舞

# 第七十回幸若講座開催

七月二十七日

第七十回幸若講座が、さる七月二十七日、幸若文化情報センターで会員十名の参加のもとで開催されました。

テキストの内、第一五項直・正・長の字・・・・、第一六項戦国武将桃井一族・・・・、第一七項幸若丸は何人も・・・・を題材に、山口顧問から講義を受けました。

幸若先祖や系図に関しては、諸説があり、有力視されるものはあるが、必ずしも一つの説が確定しているものではない。

今回も話題は多方面におよび幸若子孫の橋本左内から松平春嶽まで議論されました。春嶽の福井県置県一周年を祝う書簡が取り上げられ、維新後の廃藩置県政策で、政府から福井藩というまとまりが無視され続けてきたことを憂い、ようやく明治十四年の福井県設置により、その念願がかなったというものである。

また、埼玉県在住の幸若子孫が所蔵していた秀吉の朱印状関連の幸若史料が越前町役場に寄贈され、現在専門家により整理分析中であることも報告されました。

## 幸若かわら版をホームページに掲載！

前号で、かわら版１２号をｅーとこ朝日のホームページにテスト掲載したことをお知らせしましたが、１３号から本格掲載することになりました。かわら版のみならず幸若関連記事の随時配信も検討しております。かわら版が配布されない非会員にも、アクセスいただければお読みいただけますので、知人友人の方にもＰＲ下さい。　　ｅーとこ朝日ホームページ　　http://asahi-area-c.net/

# 幸若文化情報センター資料室保管図書一覧　その4

| 資料名 | 著者 | 出版社 | 出版年月 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| 幸若舞曲研究　第一巻 | 吾郷寅之進 | 三弥井書店 | 昭和５４年　２月 | |
| 幸若舞曲研究　第二巻 | 吾郷寅之進 | 三弥井書店 | 昭和５６年　２月 | |
| 幸若舞曲研究　第三巻 | 吾郷寅之進 | 三弥井書店 | 昭和５８年１１月 | |
| 幸若舞曲研究　第四巻 | 吾郷寅之進 | 三弥井書店 | 昭和６１年　２月 | |
| 幸若舞曲研究　第五巻 | 吾郷寅之進 | 三弥井書店 | 昭和６２年１２月 | |
| 日本演劇乃研究 | 高野辰之 | 改造社 | 昭和　３年　６月 | 複写版 |
| 國劇史概観 | 高野辰之 | 春秋社 | 昭和　９年　１月 | 複写版 |
| 日本歌謡史 | 高野辰之 | 春秋社 | 大正１５年　１月 | |
| 改訂　日本歌謡史 | 高野辰之 | 春秋社 | 大正１５年　１月 | 複写版 |
| 新訂　日本歌謡史 | 高野辰之 | 春秋社 | 昭和１３年１１月 | |
| 日本歌謡集成 | 高野辰之 | 東京堂 | | 複写版 |
| 能狂言事典 | 西野春雄ほか | 平凡社 | 昭和６２年　６月 | |
| 猿楽能の研究 | 堀口康生 | 桜楓社 | 昭和６３年　９月 | |
| 都市と劇場　中近世の鎮魂・遊楽・ | 小笠原恭子 | 平凡社 | 平成　４年　４月 | |
| 能の形成と世阿弥 | 後藤淑 | 木耳社 | 平成　元年　５月 | |
| 時の甦りを　伝統文化掌論 | 高橋秀雄 | 実業之日本社 | 平成　３年１１月 | |
| 京の伝承を歩く | 福田晃 | 京都新聞社 | 平成　４年　９月 | |
| 伝統文化の散歩道 | 春日龍人 | 実業之日本社 | 平成　３年１０月 | |
| 伝統芸能の集積回路　伝統文化掌論 | 高橋秀雄 | 実業之日本社 | 平成　４年　５月 | |
| 「家乗」芸能記事一覧 | 土田衛 | 芸能史研究会 | | |
| 曲舞　幸若舞曲の詞章に就いて | 岩崎小弥太 | 京都文学会 | 大正　９年　１月 | |
| 越前朝倉氏と心月寺 | 松原信之 | 安田書店 | 昭和４７年１０月 | |
| 色のあるまち | 瀬高町観光協会 | | 平成１８年　３月 | |
| 金澤の能楽 | 梶井幸代ほか | 北国出版社 | 昭和４７年　６月 | |
| 国文学史講話 | 藤岡作太郎 | 岩波書店 | | |
| 中世劇文学の研究　能と幸若舞曲 | 小林健二 | 三弥井書店 | 平成１３年　２月 | |
| 日本芸術史研究（歌舞伎と操り浄瑠 | 和辻哲郎 | 岩波書店 | 昭和３０年　３月 | |
| 中世芸能史の研究 | 林屋辰三郎 | 岩波書店 | 昭和３５年　６月 | |
| 職人と芸能　中世を考える | 網野善彦 | 吉川弘文館 | 平成　６年１２月 | |
| 翁の座　芸能民たちの中世 | 山路興造 | 平凡社 | 平成　２年　３月 | |
| 能楽の起源 | 後藤淑 | 木耳社 | 昭和５０年　９月 | |
| 続・能楽の起源 | 後藤淑 | 木耳社 | 昭和５６年　９月 | |
| 中世物語の基礎的研究 | 桑原博史 | 風間書房 | 昭和４４年　９月 | |
| 中世近世日本芸能史の研究 | 室木弥太郎 | 風間書房 | 平成　４年１２月 | |
| 軍記語りと芸能 | 梶原正昭ほか | 汲古書院 | 平成１２年１１月 | |
| 中世唱導文学の研究 | 小島瓔禮 | 泰流社 | 昭和６２年　７月 | |
| 中世的芸能の展開 | 後藤淑 | 明善堂書店 | 昭和３４年１０月 | |
| 中世語り物文芸 | 福田晃 | 三弥井書店 | 昭和５６年　５月 | |
| 中世文学年表　小説・軍記・幸若舞 | 市古貞次 | 東大出版会 | 平成１０年１２月 | |
| 中世小説とその周辺 | 市古貞次 | 東大出版会 | 昭和５６年１１月 | |
| 幸若舞曲考 | 麻原美子 | 新典社 | 昭和５５年　９月 | |
| 増訂・語り物（舞・説経・古浄瑠璃 | 室木弥太郎 | 風間書房 | 昭和５６年　６月 | |
| 幸若舞曲の絵入り本 | 小林健二 | 三弥井書店 | 平成　９年　１月 | |

## 当面の主な予定

９月１４日（金）午後７時半　語り部の会例会　青少年ホーム研修室
９月２８日（金）午後１時半　第７１回幸若講座　幸若文化情報センター
１０月　４日（木）～８日（月）　国体ホッケー会場ＰＲ
１０月２８日（日）勝山市視察研修会

語り部の会は隔月（奇数月）第2金曜日です

# 勝山市研修旅行参加者募集！

## 10月28日

勝山・誘客施設「花月楼」開業半年

ツアー客の利用定着

まちなか周遊が課題

きょうから観光案内導入

昼食時に花月楼を訪れるツアー客＝14日、勝山市本町2丁目

勝山市のまちなか誘客の中核施設「旬菜食祭　花月楼」がオープンしてから半年。昼食時のツアー客利用は定着し、市内を訪れる団体客の一定の「受け皿」になっている。ただ目指している中心部への観光客誘導はまだまだこれから。24日から新たに食事と周辺ガイドを組み合わせたサービスを始める。（宮本幸直）

花月楼は市や勝山商工会議所などで組織する市観光まちづくり会社が旧料亭を改修、4月下旬にオープンした。1階では郷土料理が楽しめるビュッフェ、傘状の意匠を凝

福井新聞平成29年10月.24日記事

本年の当会の研修旅行を勝山市を目的地に実施します。白山平泉寺を中心とした勝山市のまちなか観光や心月寺を中心とした幸若関係史跡を訪れます。

下記の要領により、実施いたしますので、多数の皆さんの参加をお願いいたします。

１　日　時　　１０月２８日（日）
　　８時２０分　役場前集合
　　８時半　　役場前発
　　９時　　福井市心月寺
　　１０時　　一乗谷朝倉氏遺跡資料館
　　（宮永学芸員による説明案内）
　　１１時　　朝倉氏遺跡見学
　　１２時５０分　勝山市「花月楼」昼食
　　大清水散策
　　１４時２０分　平泉寺神社見学
　　（宝珍氏説明）
　　１６時４５分　役場前着
２　交通手段　町役場のバス利用
３　参加者負担金　￥２，０００－（当日持参）
４　申し込み・お問い合わせ
　　１０月１２日までに、
　　事務局長・橋本守行まで
　　０９０－７７４６－８６８９

桃井一族墓碑
福井市心月寺

福井市心月寺